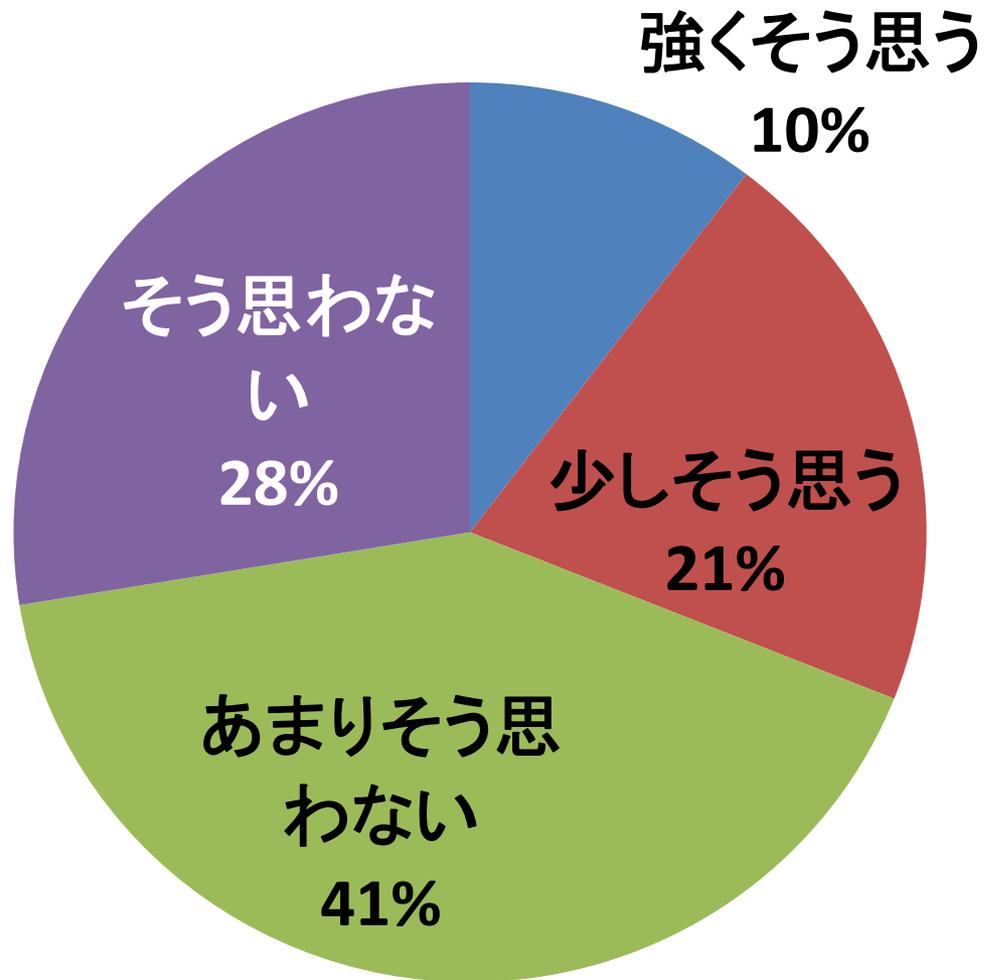


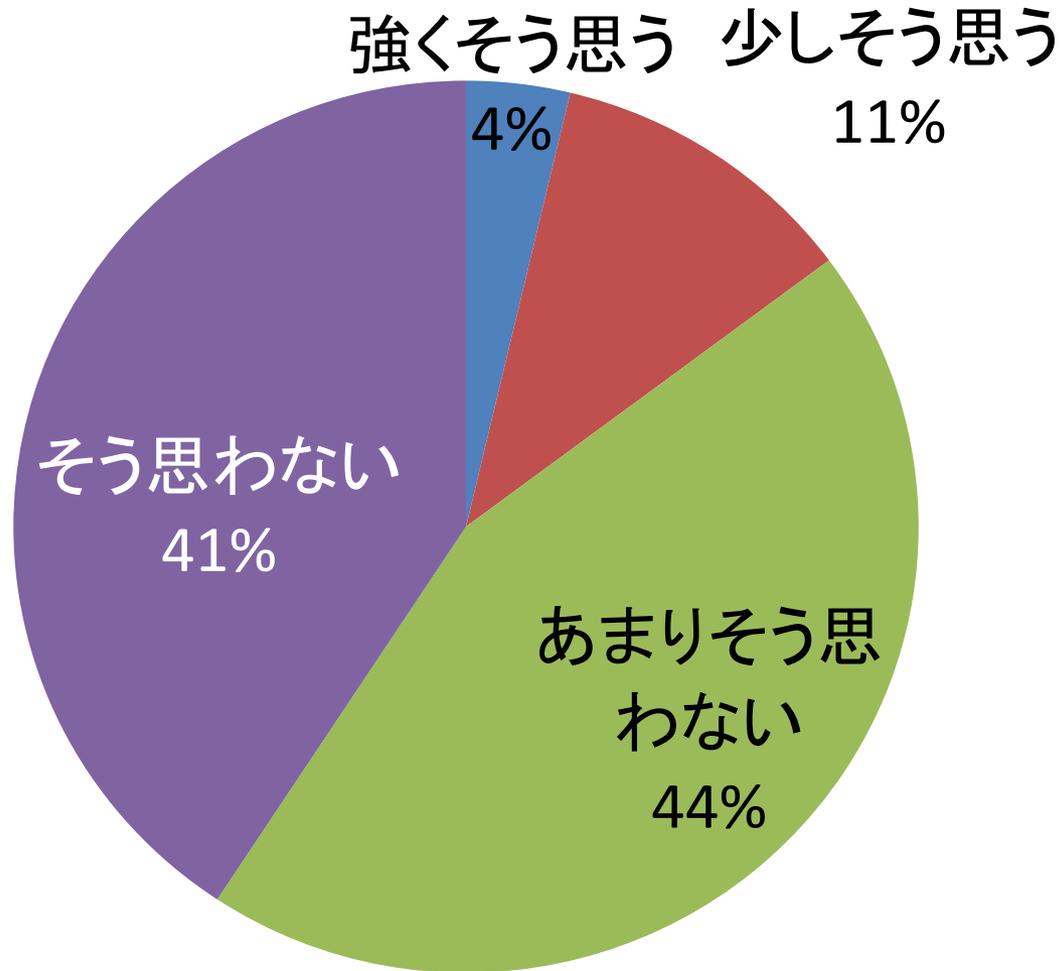
みんなでがんの施策と予算を 考えよう

第3回がん対策に関するタウンミーティング

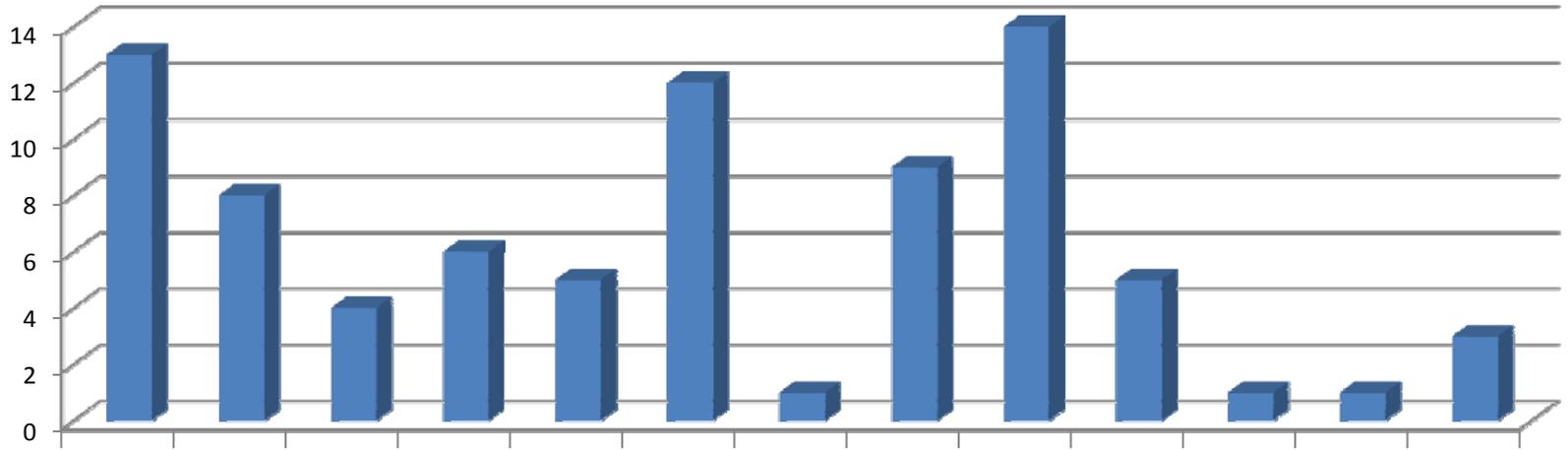
問1 現在の「がん対策」に満足されていますか。



問2 現在の「がん対策のための予算」は十分だと思いますか。

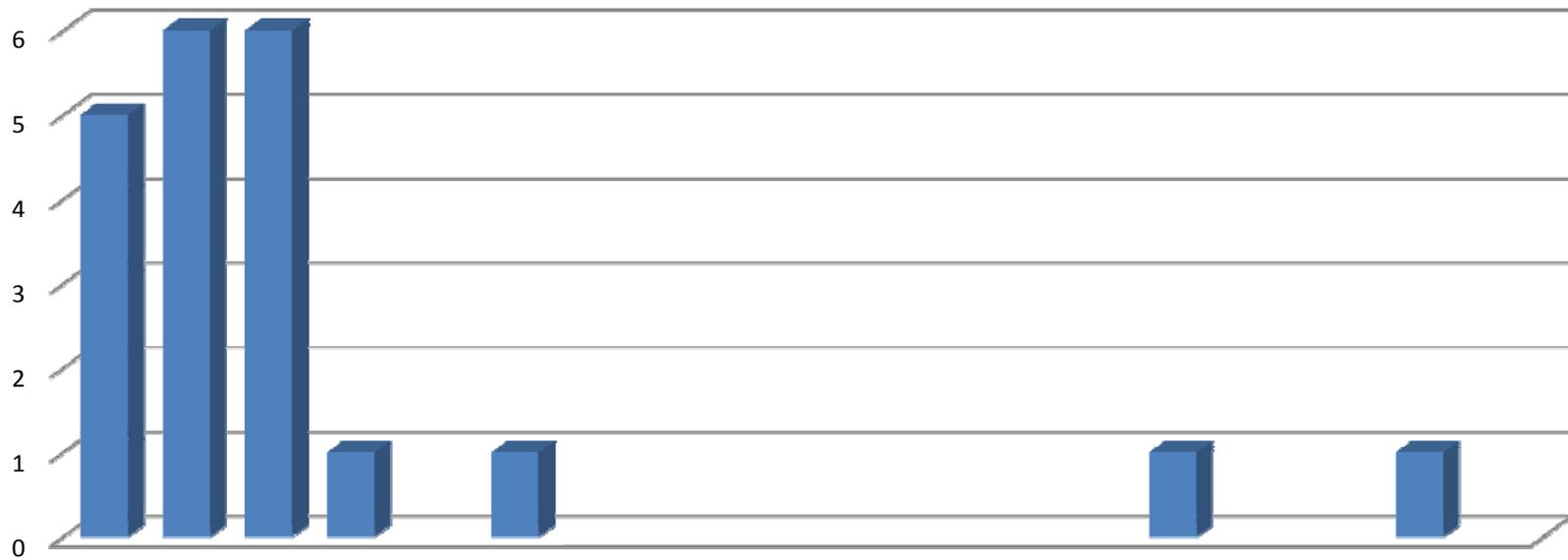


問3 がん対策でもっとも重要であると思うテーマは何ですか。



医療従事者の育成
緩和ケアの充実(緩和ケ...
在宅医療の充実
最適な(標準)治療の浸透
医療機関と連携体制の整備
患者支援と相談/情報提...
がん登録の整備/情報提...
がんの予防(たばこ対策...
がんの早期発見(がん検...
がん計画の進捗管理と評価
がんの種類別の対策
その他の個別テーマ

※ ご自身に関して



がん患者、がん経験者
がん患者家族、近しい友人など
ご家族などを、がんで亡くされた方
がん患者支援者、ボランティアなど
1~4に該当しない方
医師会、看護協会などの職能団体
都道府県がん診療連携拠点病院関係者
地域がん診療連携拠点病院
その他の病院
診療所
在宅緩和ケアスタッフ
都道府県庁関係者
市町村関係者
政治家、議員
メディア/マスコミ関係者
学者/研究者
医療関連産業
その他

がん対策について

- 現在の問題点・課題
- 実施してほしい対策と予算措置

○ 現在の問題点・課題

がん対策について

現在の問題点・課題①

- がんの早期発見にこした事はないが、実際には働かねば食べていけない。生活が苦しかったら検診にも行けない。どうしたら、貧しくても検診が受けられるか？行政にばかり責任は押し付けてはいけませんが...
- 緩和ケアチーム、ホスピスをもっと充実して欲しい。入院、手術できない人々の為に、自宅で医者に見てもらえるような優しい医療を充実して欲しいと願っている。

がん対策について

現在の問題点・課題②

- 患者と医療機関が密接につながって、お互いが必要とされ助け合っていて欲しい。医療機関は、お金がかかりすぎる。検査費用も高い
- マナー タバコ JT
- 専門医の育成...まだ足りないように思う
- がんの予防にもっと力を入れてほしい
- 早期発見早期治療が最も重要だから

がん対策について

現在の問題点・課題③

- がん検診率の向上をいかにするか
- 患者さまの心のケアと家族の受け入れ
- がん検診の年齢について、現在子宮がん検診が20才以上、乳がん検診が40才以上になっているのは問題だと思う。
- 病気の根源は免疫力低下が引き起こすと思うので、免疫力を向上させ、病気と闘う準備が必要だと思う。世界の医療先進国をもっと学ぶべき。

がん対策について

現在の問題点・課題④

- 見つけるのが難しい
- がんの早期発見（がん検診）の推進は定期健診の充実と徹底であるが、まだ、十分に県民意識や行政医療機関との連携をやる必要がある。
- 医師の研修を深め適性な診断をしてもらいたい

がん対策について

現在の問題点・課題⑤

- 医療従事者のがん政策に対する意識を高める教育プログラムが必要
- 患者や家族の心のケアを求める声が多いにも関わらず、どこへ行けばわからない
- がんに関する情報をどこで得て良いのかわからない
- 各地域にできた、患者会がまだ知れわたっていない

がん対策について

現在の問題点・課題⑥

- 患者から医師に気軽に話し合えない(がんについて知らない?)
- 相談場所がわからなかった。情報を得る体制が知れない
- 医療費が非常に高く、補助金などが有りません

がん対策について

現在の問題点・課題⑦

- 学校の教育として、ガン予防について教育がほとんど取りくまれてないとの事でした。大人の私たちをふくめて教育者、学校で指導が強化されたらと思います。禁煙支援をする人材の育成が必要になると思います。
- 日本は世界のレベルからしてがんに対する認識が薄いとの事です。早期発見により治る命を思えば情報を伝えていくことが大切だと思います。

がん対策について

現在の問題点・課題⑧

- がん検診を受けやすい環境づくりの提案を推進していく事。
- 患者支援と相談等は市町村などで医療関係者を通して、ボランティアを育成していければいいと思います。参考資料が必要です。あまりにも少なすぎる。
- 早期発見の為、検診しているにもかかわらず疾病を見逃してしまうため治療が遅れてしまい、悪化させている状態がよく聞かれる

がん対策について

現在の問題点・課題⑨

- 医師は自分の事として真剣に早期発見に診療を...
- 種々の治療をと思っても治療費が高く経済的に大変である。
- 行政機関と医療機関の連携を充実させる事
- 拠点病院間の連携の充実と、内科的、外科的、放射線的の横断を密にする事。

がん対策について

現在の問題点・課題⑩

- がんの早期発見には検診が不可欠であるが、検診費用が発生したり高かったりする為に検診率が低い、結果がんが進行している段階で発見され医療費もかかる結果となる。また女性特有のがん等、検診を受けるのがはずかしい、またはがんに対する知識不足により先進国でありながら検診率が低い

がん対策について

現在の問題点・課題⑪

- がんの予防に対する情報をもっと周知していくべきである。子宮頸がんに対してほかの先進国では早くからワクチンの接種を導入して予防策を取っているが、日本はやっとワクチンが接種できるようになった。このように日本は対策が遅い為、早急に対応しがん発生率を下げるようにすべき

がん対策について

現在の問題点・課題⑫

- 検診にも関わらず「がん」という偏見から周りの目を気にして足が向かない。特に婦人科系、予約が取れない。
- 受けたい治療を施してくださる医療者が近来で一人以下。セカンドオピニオンを受ける以前の問題。県外に行くような経済的余裕がない。
- 悩みを抱えたまま、誰にも話せず苦しんでいる患者、家族が多い

がん対策について

現在の問題点・課題⑬

- がんにかかるリスクに、たばこ等嗜好品があるのであれば、生活習慣が確立する前に対策を進める必要がある。
- 検診を受けない人々の多くが、がんにつかかると怖いと、早期発見がいかに大切か。
- 病気の進行とともに入退院となるが病院の看護体制が全く不十分、一日24時間誰かが側にいて患者の痛みや声に寄り添って聞病を支える公的な体制が必要

がん対策について

現在の問題点・課題⑭

- 5大がん以外のがん、小児がんについても検討して頂きたい。
- その他、大人のがんについてはよくわからないが、小児がんに関しては、相談できる窓口があまりない？どこに相談していいのかわからない。

がん対策について

現在の問題点・課題⑮

- がんで末期であったとしたら可能な限り在宅医療を受けたい。しかしその時の支援については限りなく不安である。体制を作って頂きたい
- 治療を受けている病院以外での相談について情報及び相談を受けられる関係性
- 早期発見というのが明らかに見過ごされた。

がん対策について

現在の問題点・課題①⑥

- 緩和ケアという言葉を一一般の方に周知されていない。誤解も多い。
- 地域格差は治療やケア、情報などが均てん化されていない。
- 人材不足が大きな壁になっている。
- 相談する場所がない。拠点病院の相談支援センターが活用されていないし、知られていない現状がある。

がん対策について

現在の問題点・課題⑱

- 同じ病気で頑張っている人の集う場所(〇〇会)というのがあるはずだがわからない
- 人間ドックを定期的にうけているにもかかわらずがんが診断された。(毎年ひっかかかっていて、再検の際にも再三大丈夫なのかと尋ねたが「大丈夫、一度再検になったら毎年ひっかかるものだから」と言われた。)
- 自己診断(触診)でおかしいと訴えたにもかかわらず見過ごされた

○ 実施してほしい対策と

予算措置

がん対策について

実施してほしい対策と予算措置①

- タバコ売買禁止
- 乳がんや子宮がんの年齢を自由にして欲しい
- 特に「1. 医療従事者の育成」「8. がんの予防の推進」「9. がんの早期発見の推進」の対策
- 医療的ケアの可能なヘルプ制度
- 日中だけでなく夜、夜中についてのケア体制
- 夜半以降の電話相談
- 専門的知識を持っていない人への電話相談

がん対策について

実施してほしい対策と予算措置②

- 神戸薬科大学の難波教授が発見した「MDフラクション」を採用してほしい
- 1か月に1回(または1週間に1回)心理カウンセリング
- 予防のための予算措置を拡充すること
- 医師の育成・維持のための予算
- 予防から強化するなら減少は早い
- がん研修機関の設置

がん対策について 実施してほしい対策と予算措置③

- 神戸薬科大学の難波教授のMDフラクションを確認してほしい
- 病院内の案内掲示板等に紹介してほしい
- 医師の患者に対する意識を高めて、診察(室の向上)を求める。(流れ作業的な検査はして欲しくない)
- 先と同様室の高い医師をお願いしたい
- 外国で行われている治療法や薬について早期に行えるよう研究を進めてほしい

がん対策について 実施してほしい対策と予算措置④

- はっきりとした窓口が欲しい
- 医師にがんについて学んでもらいあきらめないことの大切さを知ってほしい
- 各病院にもっと気軽に相談できる場を設けてほしい
- 補助金制度を充実してほしい

がん対策について 実施してほしい対策と予算措置⑤

- ・医療関係者を学校に招いての授業が必要だ
と思う。元患者であった方を学校に招き(上記
同じ)体験談などを話してもらうこともよいので
はと思う。たばこ自動販売機の適正な運用の
働きかけを行政は考えてほしいと思います。
- ・情報によって救われる命があるということを考
えれば大学医院、その他の医院、マスコミ等
、行政、政治、国は積極的に情報を伝えるた
めに活動していただきたいと思います。

がん対策について

実施してほしい対策と予算措置⑥

- ・がんを早期発見することで医療費を削減できるため、検診車の費用負担をなくすべき。検診の内容ももっと充実させるべき。
- ・子宮頸がんワクチン接種も費用が高いため、早急に費用を下げる／無料化すべき(がんやワクチンに対する知識の有無、貧富の差によりがんに対する対策がとられないのは不公平だと思うため)

がん対策について

実施してほしい対策と予算措置⑦

- 誰もが等しく安心して受けられる治療ができるよう治療費の負担軽減をして欲しい。
- がん対策をより具体化し行政機関の取り組みの充実させるよう予算の確保を先行すること
- ソフトな部分としてのタウンミーティングやゆんたく会の充実に向けての予算措置を願う
- 骨髄移植を安心して県内で受けられるようにしてほしい(医療、設備、人材の育成)。上記の体制ができるまで助成金を検討してほしい(県外での治療費、移植費、移動生活費など)

がん対策について 実施してほしい対策と予算措置⑧

- 小児がんにも熟知したCWを病院に配置してほしい
- 学童期に正しい知識を与える。年に1回、中、高で専門家より講演
- 検診率を高めるため、早期に発見され治療を受けられることの重要性をもっとPRする。

がん対策について 実施してほしい対策と予算措置⑨

- 特別な病気ではなく誰でも病気であるという事を学校教育レベルを取り入れてほしい
- 公民館等での受診ができないか？
- 患者会の広報充実
- 24時間電話相談ホットライン
- ぴあサポーター養成講座への予算
- 一般市民講座を開催してほしい

がん対策について 実施してほしい対策と予算措置⑩

- 一般市民講座を開催してほしい。医療者の育成も大事だが同じく一般的な方への情報提供を積極的にしてほしい。
- 人材確保
- もっと開かれた相談窓口にしてほしい
- 相談員は待っているだけでなく、自ら足を運んで患者の声を聞いてどうしたらいいか考えてほしい。

がん対策について 実施してほしい対策と予算措置⑪

- 病院の看護対セが全く不十分。1日24時間誰かがそばにいて、患者の痛みや声によりそって闘病を支える公的な体制が必要。
- 早期発見のためのがん検診の無料化
- 問題の普及予算を作る。キャリアパスの整備
- 生活保護の人にタバコ使わせない
依存症、検診

がん対策について

実施してほしい対策と予算措置⑫

- 国は企業中心で、そこで働く人々の生活を重視していない。もっと、労働者の為にも予算を出して欲しい。
- お金の持っている人からは、たくさん医療費をとって、貧しい人には無料化できるように工夫して欲しい。
- 全ての国民が平等に健康診断を年1回は受けられるよう、身近な公民館を利用して、がん予防の食事とか、体操とかに、もっと予算を出して欲しい

がん対策の立案プロセス、がん対策のための予算(財政)措置など

- 現在の問題点・課題
- 実施してほしい対策と予算措置

○ 現在の問題点・課題

がん対策の立案プロセス、予算(財政)措置 現在の問題点・課題①

- ・がん患者さん一人一人のニーズに応えられるように、本人の希望に従って、医療チームとかがわって、手術をして助かる場合は、国が無利息で、手術、入院料を貸し出す...等
- ・あまった予算をあまり必要としない経費に使用するのではなく、次年度使うプロジェクトに必要とみなされるのであれば活用するべき。型にはまりすぎない使い方をお願いします。

がん対策の立案プロセス、予算(財政)措置 現在の問題点・課題②

- 医師・看護師のがん専門者の育成を求める。
- 県民全員ががんに対して関係者のみならず
関心を持てるよう知らせる。
- 子育て中は高額な医療費が払えない。
- がん条例の設立を！
- 早期発見で回復することも十分ありながら、
治療が遅れるとは問題有。

がん対策の立案プロセス、予算(財政)措置 現在の問題点・課題③

- がん克服のために国の施策、予算、体制を優先させることが必要。

○ 実施してほしい対策と

予算措置

がん対策の立案プロセス、予算(財政)措置 実施してほしい対策と予算措置①

- 入院、手術、治療、すべてお金がいて、お金のない場合は、死ぬしかないのも...、予算は、出来るだけ多く、助けて欲しい。
- 予防、罹患者が快い生活ができる空間、施設等の拡張を。
- 患者や家族の方にアンケート等で問うのも何か得られるのでは。予算の面で、いくらかいかかるのか、これから先不安もあります。

がん対策の立案プロセス、予算(財政)措置 実施してほしい対策と予算措置②

- 中・高校生は、学校の授業や特設授業等で、タバコ・エイズ等の指導の時間があるのでそういう時間を利用して、患者・家族の生の声を聞かすのも、いいのでは。
- がん募金の設置を至急考えてください。